

災害時の速やかな復興のため 県弁護士会と連携

市は、11月30日、長野県弁護士会（中村威彦会長）と「災害時における相談業務に関する協定」を締結しました。

この協定では、災害が起こった際に、弁護士が被災した市民の抱えるさまざまな問題や困りごとなどの相談を無料で行うことなどを定めています。これにより、災害発生後の市民の円滑な生活再建と早期の復興に向けた新たな支援策

を確保することができました。

太田市長は「被災された皆さんの困りごと解決への支援は、速やかな復興において、課題の一つになると考えている。この協定を心強く感じて



協定書を掲げる中村会長（左）と太田市長（右）

いる」とあいさつしました。

中村会長は「安曇野市と協力し災害時に住民の皆さんの力になれるように連携を深めたい」と応じました。

平和の大切さ、人権の尊さを考える 戦没者追悼式並びに平和と人権のつどい

市と市教育委員会は12月3日、豊科公民館ホールで「戦没者追悼式並びに平和と人権のつどい」を開催しました。

市遺族会の会員や広島平和記念式典に参列した中学生、市民約170人が参加し、戦没



作文を発表する飯島さん

した中学生の体験をまとめた作文の発表や、人権の花運動、中学生人権作文コンテストの表彰と、作家・翻訳家の池田香代子さんによる基調講演が行われました。

人権作文コンテストで入選

した作品を発表した飯島奏帆さん（豊科北中3年）は、自身の体験から「自分一人でもできることがある。目を背けず、一人一人が行動することが大切」と呼び掛けました。

1月から新デザインで情報をお届け 広報あづみのリニューアル



2022.4.20号
リニューアル版のイメージ ※表紙の写真は同じです

1月18日(水)発行号から、デザインやレイアウトを刷新した紙面でお届けします。

コンセプトは「市民がつながる。安曇野がもっと好きになる」。紙面を通じて市民同士がつながり、安曇野市に愛着が持てる広報紙を目指します。

●ロゴに込めた思い

親しみのある平仮名はそのままに、安曇野の四季や特産品をイメージした配色で、「あづみの」に暮らす人々の生活を表現します」。



●紙面のこだわりポイント

表紙は紙面の顔。若い世代にも手に取ってもらえるように、シンプルで分かりやすいデザインに変わります。

また、写真を多く使い、2色刷りのページでも季節感を味わえるよう、季節ごとにイメージカラーを使うなど、安曇野のイメージを活かした読みやすい紙面を目指していきます。

固秘書広報課 71・2400

注目情報 1

新型コロナウイルスワクチン情報

1月からの接種体制が変わります。接種を希望される方はできるだけ早めのワクチン接種をご検討ください。

1月からの接種体制

オミクロン株対応ワクチン接種対象者の多くは、12月末で最終接種から3カ月を迎えます。1月からは次のとおり接種体制が変わりますので、希望者は早目の接種をご検討ください。

●追加接種(3回目以降)の体制

▽12歳以上:安曇野赤十字病院、穂高病院

▽5〜11歳:ふじもり医院、神谷小児科医院、小田切医院

※変更になる場合があります。最新の情報は市HPをご確認ください。

●初回接種(1・2回目)の体制

▽12歳以上:中萱医院

▽5〜11歳:ふじもり医院、神谷小児科医院、小田切医院

▽6カ月〜4歳:ふじもり医院、小田切医院

予約申し込みはこちら

■WEBで予約 ■LINEで予約



■電話で予約 (平日 9〜17時)
市コロナワクチン接種コールセンター
71・0606

※変更になる場合があります。

●接種期限 3月31日(金)まで

●その他 18歳以上の方は長野県が実施する接種会場でも接種可能です。県では、オミクロン株対応のモデルナ社製ワクチン等を活用し、集団接種を行う予定です。詳細は下記をご確認ください。

●問い合わせ 新型コロナウイルスワクチン接種対策室
71・2470 ID 91687



長野県HP

注目情報 2

キャッシュレス決済を開始

12月から市民課と税務課で発行する各種証明書交付手数料の支払いでキャッシュレス決済の利用が可能になりました。

●キャッシュレス対応窓口

市民課、税務課(その他の窓口、支所等では対応していません)

●注意事項

▽現金払いとの併用はできません。▽市役所で電子マネーのチャージはできません。▽クレジットカード払いは一括払いとなります。▽キャッシュレス決済では領収書の代わりに利用明細書をお渡しします。

●問い合わせ

行革デジタル推進課
71・2079 ID 97246



利用できる決済サービス

クレジットカード



電子マネー



QRコード決済

